



『We♥鏡中』

令和8年7月23日

☆ 3月別（単元）テストに移行して！（2年生、1年生）

7/22 に定期テストから月別（単元）テストへと移行した3年生の状況についてお知らせしました。今回は、2年生、1年生の成績から見えてくる状況を成績等のデータをもとにお知らせします。保護者の皆様と協力し、学力向上を実現したいと考えています。まず、下の表は2年生の1年次からの定期テストの平均点と標準偏差の推移です。

年度	学年	テスト名	平均（100点満点のテストは50点満点に換算）						標準偏差（平均値のまわりにどれくらい散らばっているか）					
			国	社	数	理	英	5教科	国	社	数	理	英	5教科
R 7	1年次	1学期期末	31.6	33.5	33.7	24.9	34.5	158.2	14.0	14.0	12.8	12.6	10.9	58.4
		2学期中間	30.6	26.6	23.4	24.0	27.5	132.0	11.2	15.1	13.9	10.9	12.9	57.4
		2学期期末	30.8	29.3	24.2	22.0	21.5	127.4	11.2	14.1	13.5	11.1	11.1	54.3
		学年末	31.4	24.9	26.3	20.6	24.8	128.1	10.7	15.9	13.3	12.4	13.5	59.6
R 8	2年次	5月単元テスト	33.7	31.4	31.7	26.8	25.4	149.1	10.4	16.3	14.9	12.7	11.6	56.4
		6月単元テスト	32.4	31.4	26.4	21.3	24.2	135.8	10.7	14.3	16.2	13.1	12.6	58.8

現2年生は、3年生ほど劇的な変化はありません。それでも、1年次から2年次にかけて、平均点は高くなり、標準偏差は小さくなったことから、月別（単元）テストへと移行し、テスト範囲が狭くなったこと（範囲が狭くなり勉強に取り組みやすくなった）から、2年生の生徒が勉強に取り組んでテストを受けたことが分かります。

	1年次				2年次	
得点範囲	1期末	2中間	2期末	学年末	5月単元	6月単元
201～250	39	19	15	19	31	21
151～200	42	35	33	33	37	36
101～150	27	40	40	34	39	34
51～100	20	29	36	32	20	27
0～50	6	11	11	14	7	15
受検者数	134	134	135	132	134	133

5月・6月のテストの両方で、51～100点の生徒が明らかに減り、151～250点の生徒が増えていることが分かります。その得点層の生徒は頑張ったのだと思います。ただ、0～50点の生徒（家庭学習等の自主学習が苦手な生徒が多い）数は、明らかに減ったとは言えるほどではありません。そのことが第2学年生徒の大きな課題です。

9月の月別テストはこれまでよりも範囲が広いですが、2年生も頑張ればできる。あとは努力するかどうかがです。

年度	学年	テスト名	平均（100点満点のテストは50点満点に換算）						標準偏差（平均値のまわりにどれくらい散らばっているか）					
			国	社	数	理	英	5教科	国	社	数	理	英	5教科
R 8	1年次	5月単元テスト	40.7	35.4	34.9	31.2	38.2	177.6	9.3	13.4	10.8	13.0	9.7	53.0
		6月単元テスト	33.4	31.2	31.5	37.7	37.9	170.7	9.6	12.4	12.2	10.6	10.5	49.7

上の表は、1年生の成績資料です。1年生は例年以上に平均点が高く、標準偏差も小さい（点数のばらつきが少ない）ことが特徴です。そして、何より151～250点層の生徒数が、5月・6月のテストの両方で70%を大きく超える状況であることが分かります。

また、5月・6月のテストの両方で0～50点の生徒が0人ということは、驚異的です。3年生・2年生のところで述べたように、0～50点の生徒は、家庭学習等の自主学習が苦手な生徒が多いのですが、その生徒が少ないということは、集団として大きな強みです。今後も自主的な学習能力を持ち続けてほしいと思います。

ただ、心配なことも数字に現れています。6月のテストで5教科の標準偏差が49.7と非常に小さい値ですが、各教科の標準偏差は、社会12.4、数学12.2と、5教科の標準偏差に比べて大きいです。これは、一定数の生徒が、5教科合計の点数は取れても、ある教科の得点が極端に低かったり、逆に特定の教科だけ高得点を取ったりすることを示唆しています。得意・不得意の差が大きい生徒がいると考えられるので、それが極端な場合（1桁の得点がある等）は注意が必要です。

	1年次	
得点範囲	5月単元	6月単元
201～250	58	43
151～200	42	51
101～150	21	22
51～100	10	14
0～50	0	0
受検者数	131	130